



三洋商事株式会社様に対する 『114 サステナビリティ・リンク・ローン』の実施について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、2023年4月26日（水）、東大阪支店取引先 三洋商事株式会社（東京都江戸川区東葛西 代表取締役 河原林 令典）に対し、『114 サステナビリティ・リンク・ローン^(※1)』を実施しましたのでお知らせします。

今回、三洋商事株式会社は、CO2 排出量削減率（2018 年度実績比）を SPTs^(※2) に決めました。当行はお客様の企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利の優遇を行うことで、目標達成に向けた動機付けを促し、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様の SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

(※1) 企業戦略に即した目標を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇するローン。株式会社格付投資情報センター（R&I）より国際的な原則・ガイドラインに整合的である旨の第三者意見を取得しており、取引先・企業は個別に外部認証を取得することなく、本ローンを利用することで SDGs や ESG の取組みを PR することができる。

(※2) Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会社名 三洋商事株式会社
所在地 東京都江戸川区東葛西3丁目17番41号
業種 通信機器を中心とした産業廃棄物の処理・リサイクル業

【サステナブルな取組み】

当社は、“地球にありがとうを伝える企業”を経営理念に掲げ、循環型社会の実現に向けて廃棄物ゼロを目指したリサイクルサービスを展開しています。通信機器やコンピューター類の解体・分別を手作業で行うことで、98%以上のリサイクル（再資源化）を実現し、2008年には産業廃棄物処理業として初めて「エコ・ファースト企業」に認定されました。2020年には SDGs、CSR 活動の強化を目的に、新部署「地球環境・未来創造部」を創設。各拠点の再エネ 100%化、環境教育や近隣清掃活動、環境イベントの企画・開催など、環境保全に向けた取組みにも力を入れています。2022年からは、脱炭素や循環型社会の実現をはじめとした SDGs の達成に向けた社内プロジェクト「Sanyo ありがとうチャレンジ 2030」を全社一丸となって取り組んでいます。

2. SPTs について

| 設定内容 | 2023年度目標 | 2024年度目標 | 2025年度目標 | 2026年度目標 |
|----------------------------|----------|----------|----------|----------|
| CO2 排出量削減率 (2018 年度実績比) | ▲24.4% | ▲25.0% | ▲26.0% | ▲27.0% |

以上